

肝付町空き家バンク登録推進助成金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、町内の空き家の有効活用及び肝付町空き家情報登録制度「空き家バンク」制度要綱（平成27年肝付町告示第28号）第2条第3号に規定する空き家バンク（以下「空き家バンク」という。）の促進を図ることを目的として、予算の範囲内において交付する肝付町空き家バンク登録推進助成金（以下「助成金」という。）を交付することについて、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 空き家 空き家バンクに登録している空き家をいう。
- (2) 所有者 空き家に係る所有権又は売買若しくは賃貸を行うことができる権利を有する者

(交付対象者)

第3条 助成の対象者は、平成29年4月1日以降に空き家バンクに物件登録した空き家の所有者であって、次の各号に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 継続して3年以上空き家バンクに登録すること。
- (2) 町税の滞納がないこと。

(助成金額等)

第4条 助成金の額は、当該空き家に係る家屋に対して賦課された固定資産税額に相当する額とし、空き家バンクに登録した日の属する年度の前年度の固定資産税額とする。ただし、当該固定資産税額が、5万円を超えるときは5万円を、5千円以下であるときは5千円を助成金の額とする。

- 2 助成金の額に1千円未満の端数が生じるときは、これを切り捨てるものとする。
- 3 助成金の交付は、1の登録物件に対して1回限りとする。

(助成金の交付申請)

第5条 助成金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付申請書（様式第1号。以下「申請書」という。）に次に掲げる書類を添付して、町長に提出しなければならない。

- (1) 町税の納税証明書
- (2) 対象となる空き家の登録日の属する年度の前年度の固定資産税額が分かる書類
- (3) 誓約書（様式第2号）
- (4) その他町長が必要と認める書類

2 前項の申請書の提出は、空き家バンクに登録した日から 90 日間を期限とする。ただし、提出の遅延にやむを得ない事由があると町長が認めるときは、この限りでない。

(助成金の交付決定)

第6条 町長は、前条第1項の申請書の提出があったときは、申請者に係る第3条各号に掲げる要件を審査し、助成金の交付が適当であると認めるときは肝付町空き家バンク登録推進助成金交付決定通知書(様式第3号。以下「交付決定通知」という。)により、申請者に通知するものとする。

(助成金の交付請求)

第7条 前条による助成金の交付決定を受けた者(以下「交付決定者」という。)が、助成金の交付を受けようとするときは、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付請求書(様式第4号)を町長に提出しなければならない。

(交付決定の取消し等)

第8条 町長は、交付決定者が、空き家バンクに登録した日から3年を経過する日までの間において次の各号のいずれかに該当することとなったときは、助成金の交付決定を取り消すとともに、既に交付している助成金があるときは、その全部又は一部返還を命ずることができる。

- (1) 制度要綱第6条第1項の規定により空き家登録を抹消されたとき。
- (2) 空き家を売却したことにより所有権を移転し、当該空き家の所有者でなくなったとき。
- (3) 第3条第2号の要件に該当しなくなったとき、又は虚偽の申請その他不正行為があったことが明らかとなったとき。
- (4) 自己の利益のために当該空き家を利用したとき。
- (5) 3親等以内の親族に売却又は賃借したとき。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

1 この告示は、平成29年4月1日から施行する。

(失効)

2 この告示は、平成32年3月31日限り、その効力を失う。ただし、同日までに交付申請した者で当該交付申請に係る交付決定を受けた者については、同日後も、なおその効力を有する。

様式第1号（第5条関係）

年 月 日

肝付町長 様

申請者

住 所

氏 名

電話番号

㊞

肝付町空き家バンク登録推進助成金交付申請書

肝付町空き家バンク登録推進助成金の交付を受けたいので、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付要綱第5条第1項により下記のとおり申請します。

記

1 空き家所在地 肝付町 _____

2 空き家バンク登録番号 _____

3 空き家バンク登録日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

4 助成金申請額 _____ 円

5 添付書類

① 納税証明書

② 空き家の登録日の属する年度の前年度の固定資産税額が分かる書類

③ 誓約書（様式第2号）

④ その他町長が認める書類

様式第2号（第5条関係）

誓約書

私は、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付申請に当たり、下記のとおり誓約します。

記

- 1 申請書及び提出書類の内容は、全て事実と相違ありません。
- 2 助成対象の空き家バンク登録物件について、継続して3年以上空き家バンクに登録し、自己のために当該空き家を利用しません。
- 3 空き家バンク利用登録をしていない者又は3親等以内の親族への売買又は賃借しません。
- 4 肝付町空き家バンク登録推進助成金交付要綱第8条の規定により助成金の返還を命じられた場合は、速やかにこれに応じます。

年 月 日

申請者

住 所

氏 名

電話番号

⑩

様式第3号（第6条関係）

第 号
年 月 日

様

肝付町長 ⑩

肝付町空き家バンク登録推進助成金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のありました肝付町空き家バンク登録推進助成金については、下記のとおり条件を付して決定しましたので、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付要綱第6条第1項の規定により通知します。

記

1 助成金交付決定額 金 _____ 円

2 助成金交付要件

助成金の交付を受けた者が、次の各号のいずれかに該当するときは、既に交付した助成金の全部又は一部を返還させることがあります。

- (1) 制度要綱第6条第1項の規定により空き家登録を抹消されたとき。
- (2) 空き家を売却したことにより所有権を移転し、当該空き家の所有者でなくなったとき。
- (3) 第3条第2号の要件に該当しなくなったとき、又は虚偽の申請その他不正行為があったことが明らかとなったとき。
- (4) 自己の利益のために当該空き家を利用したとき。
- (5) 3親等以内の親族に売却又は賃借したとき。

様式第4号（第7条関係）

年 月 日

肝付町長 様

申請者
住所
氏名

印

肝付町空き家バンク登録推進助成金交付請求書

年 月 日付け第 号で交付決定のありました肝付町空き家バンク登録推進助成金について、肝付町空き家バンク登録推進助成金交付要綱第7条の規定により下記のとおり請求します。

記

交付決定額	円	
請求額	円	
金融機関名	銀行 信用金庫 協同組合 信用組合	本店（所） 支店（所）
預金種別	普通 ・ 当座	
口座番号		
（フリガナ） 口座名義人		